

夏休みワークショップ

実験してみよう！どこまでできそう？地震予知！

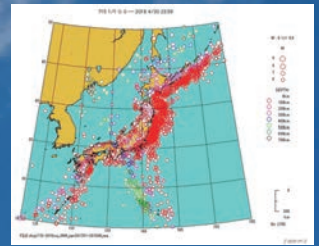
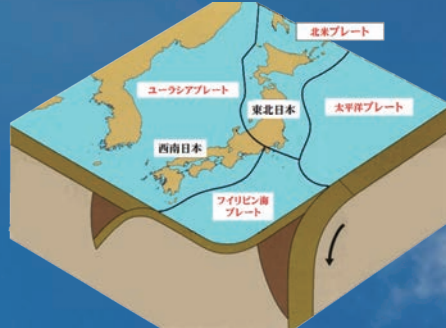
# 地震の話

2018 年 7 月 20 日〔金〕

15:00 – 17:00 (14:30 open)

場 所 大塩邸 明石市大蔵八幡町 5-23  
(地域研究センター明石ハウス)

話題提供 大塚 成昭 神戸学院大学人文学部教授



人 数：20 人(先着順)  
 対 象：小学生・中学生・高校生(小学 4 年生以上)  
 ※保護者の方もご見学できます。  
 応募方法：Eメール、電話、FAX のいずれかでお申し込みください。  
 お名前・年齢・学年・ご住所・日中に連絡がつく  
 お電話番号(保護者)をお知らせください。  
 Eメール frb@human.kobegakuin.ac.jp  
 電話 078-974-4232(火・水・金 10時—17時)  
 FAX 078-974-4258

今から 23 年前の 1995 年 1 月 17 日の早朝、「平成 7 年兵庫県南部地震 (M7.3)」が発生して、阪神間の都市部および淡路島北部が大きな地震災害「阪神・淡路大震災」に襲われました。正式記録としての初めての震度 7 を神戸市や北淡町で記録しました。その後も毎年のように日本全国で災害を伴う大きな地震が発生しています。

地震災害から私たちを守るためには、どうしたらいいのでしょうか。建物や種々の構造物を耐震化する必要があります。また、ひとたび大きな地震が発生した場合の対応手順などをしっかり作成しておく必要もあります。

地震が怖いもう一つの理由が、「地震は突然襲ってくる」ことです。もし、地震が起こる前にそれを知っていれば、防災対策をしたり、心の準備ができたります。しかし、残念ながら、今の地震学の知識では、地震予知(直前・短期予知)はできません。

ここでは、地震発生の仕組みを知り、実験を通して、地震予知の可能性と難しさを体験してもらおうと思っています。



神戸学院大学地域研究センター  
 ☎ 651-2180  
 神戸市西区伊川谷町有瀬 518  
 ☎ 078-974-4232 (火・水・金)  
 FAX 078-974-4258  
 E-mail: frb@human.kobegakuin.ac.jp

- バス： JR明石駅より神姫バス「黒橋」下車、徒歩9分
- 電車： 山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分  
JR「明石駅」下車、徒歩 15 分  
(南口より国道 2 号線を東へ)
- 車： 大蔵海岸西駐車場をご利用ください。  
(1 時間以内 100 円 以降 1 時間ごと 100 円)  
国道 2 号線の黒橋東交差点を南に曲がり、80 メートル  
ほど進んだ右側にもコインパーキングがあります  
(1 時間 200 円 最大料金 400 円)

